



①



②

- ① 「スイッチonだいせん」
未来会議メンバーがトークセッション
- ② 「大山こたつ会議」
和室でくつろぎながらの話し合い
- ③ 「大黒屋プロジェクト」
とりかえっこの楽しさを写真展示
- ④ 「メグミーティング」
大山の大地の魅力を紹介



③

～プログラム～

- 大山ピクニッククラブ
- 大山こたつ会議
- 情報のたまてばこ
- 大黒屋プロジェクト
“服から生まれる福”
- give&give・・・
- おでかけカフェ
- メグミーティング
“きっと、きっかけがある”
- 大山未来チョイス
- 特別講座
スイッチonだいせん

また、地域を活性化する活動のための
チームの作り方なども話され、参加者は

べられました。

また、特別講座として「スイッチonだいせん」も行いました。仏生山温泉番台の岡昇平さんと、農業、観光など地元経済に資する活動に取り組む株式会社459の真鍋邦大さんを講師に「まちの魅力の見つけ方、活かし方」をテーマに講演をしていただきました。

講演後は、講師の岡さん、真鍋さんの他、未来会議メンバーの山本千夏さん、大黒由貴さんが加わり、講師のお二人に質問などをする形式のトークセッションを行いました。

講演では、講師自身のまちづくり活動における失敗例も具体的に話されました。補助金に頼った活動は自立心を失ってしまうこと。そして、行政は「規制緩和」と未来会議のような住民が議論できる「場づくり」が主な仕事であるとも述べられました。

熱心に耳を傾けました。

トークセッションの最後は、これからの大山町について、参加者同士の活発な意見交換がなされ、会場は大いに盛り上がりました。

今回の「たのしいだいせん！さいはっけん」では、町民のみなさんとまちづくりに対する知識をさらに深めるとともに、未来会議における認知度の向上と、活動における賛同者の呼びかけをすることができました。

未来会議は今後もこうした取り組みを、楽しみながら行うことで、まちの活性化のために、活動していきます。

◆問い合わせ先

企画情報課未来づくり戦略室

☎ 0859・54・5202



④